



学校だより

9月



門真市立脇田小学校 令和5年(2023年)9月20日発行

校長 三村 泰久

脇田小学校のホームページも併せてご覧ください。



■これからの授業スタイル

学校での授業スタイルには様々な形があります。もっとも一般的な授業スタイルは一人の教師が40人前後の児童を前にして講義中心の授業を行ういわゆる「一斉授業」という形です。

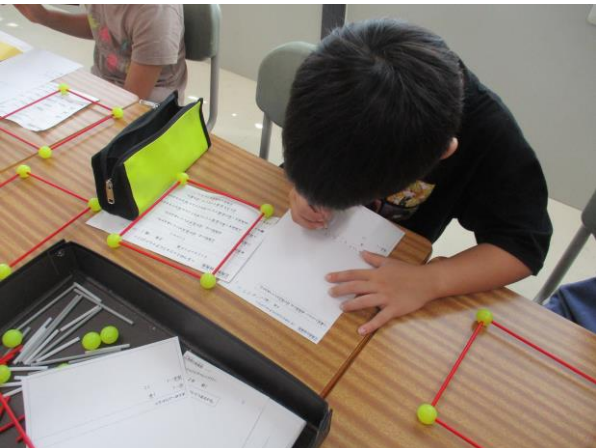
しかし令和の時代は「個別最適な学び」「協働的な学び」が重要であるとされています。子どもたちが自ら課題を設定して、これまで学んだ知識や情報を活用し、周りとも協力しながら、自分で計画を立てて、課題を最後までやり切る。「主体的・対話的に学ぶ」ことが求められています。

この二学期から、本校でも一部の単元で新しい授業スタイルに取り組んでいます。まずは6年生の算数「立体の体積」という単元、そして2年生の算数「三角形と四角形」という単元で取り組みました。

普段の一斉授業だけではなく、児童一人ひとりが、自分で学習方法や教材をチョイスして、計画を立てて学びます。わからないときや困ったときは、もちろん教師を頼ることもよし、友達に教えてもらったり、一緒に学習するもよし、AIドリルを使って自分の苦手な問題に繰り返し取り組むもよし・・・です。

2年生では五つのミッションを仲間と相談したり、先生にヒントをもらったり、自分で必要な道具を使って作図するなど、工夫しながらコンプリートを目指す・・・お楽しみ要素もある内容で、一生懸命に取り組んでいました。

受け身の授業に慣れてしまって戸惑う児童もいますが、少しずつペースを掴み、最後には自ら動画を編集してまとめを発表した子も



いたりして、それぞれに成長がありました。

この子どもたちが大人になったときには、「自ら課題を設定し、必要な情報を収集して、必要な人たちとも連携しながら、自分で計画を立ててミッションを達成すること」が必要となるでしょう。子どもたちの実態も踏まえながら、これまでの一斉授業や少人数指導に加えて、一つの学びの形として取り組んでいます。

■卒業式の服装について（お願い）

令和5年度の卒業式は令和6年3月18日(月)に行われる予定です。会場、開式時間など、詳しい内容は決まり次第お伝えします。

最近卒業式の服装について、いくつかご意見やご質問を受けることがあります。中学校の制服で卒業式に参加していいの？という質問です。

実は児童の服装が年々華美になっており、紋付や袴で出席する児童が非常に多い実態があります。慣れない服装で着付けが崩れたり、途中でおなかが痛くなってもトイレに行けなかったり、着付けに時間が掛かりすぎ、式の開始に間に合わないといった例もありました。

このようなことから、学校といたしましても本来の卒業式の意義やねらいを大切に、ご家庭における負担の軽減等も鑑みたく、6年生には「小学校の卒業式に相応しい、適切な服装」での参加をお願いいたします。もちろん中学校の制服で卒業式を迎えることも可能です。小学校最後の授業として、また厳かな式典に相応しい服装にご協力をお願いいたします。



■秋の校外学習

2学期の主な校外学習です。今年度の遠足・宿泊行事は全学年砂子小学校と一緒にいきます。当日はお弁当が必要となりますので、各学年からのお知らせをご確認ください。

- 10月3日(火) 1・2年生遠足(堺市立ビッグバン)
- 10月13日(金) 4年生遠足(大阪市立科学館)
- 10月16日(月) 3年生遠足(関西サイクルスポーツセンター)
- 10月25日(水)~26日(木) 6年生修学旅行(広島 姫路)
- 11月1日(水)~2日(木) 5年生林間学校(るり溪)

